

# 報道資料

令和2年8月17日

1 件名	「山口ゆめ回廊博覧会」プレ事業における山口ゆめ回廊博覧会実行委員会事業の実施について
2 日時	
3 場所	
4 内容	<p>山口県央連携都市圏域（山口市、宇部市、萩市、防府市、美祢市、山陽小野田市、島根県津和野町）における「山口ゆめ回廊博覧会」プレ事業について、話題性の高いイベントによる圏域プロモーションや、圏域内の周遊につながる取組を担う山口ゆめ回廊博覧会実行委員会事業を下記のとおり実施いたします。（※詳細については、別紙資料参照）</p> <p>なお、圏域各市町で実施される各市町事業における山口市独自の取組については、後日、発表予定です。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) プレ事業オープニングセレモニー <a href="#">資料1</a> (2) ユニークベニュー「Yumehaku Art&amp;Eat ver.1 RURIKOJI」 <a href="#">資料2</a> (3) ユニークベニュー「Yumehaku Art&amp;Eat ver.2 TOKIWA museum」 <a href="#">資料3</a> (4) リアル宝探しゲーム「うちら！ななゆめ調査団！第2弾」 <a href="#">資料4</a> (5) JAFデジタルスタンプラリー 山口ゆめ回廊博覧会先取りコース <a href="#">資料5</a> (6) 着地型プログラム「ゆめ散歩プレミアムプログラム」 <a href="#">資料6</a></p> <p>・「山口ゆめ回廊博覧会」概要 <a href="#">参考資料</a></p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止に係る取組 各種イベント等事業の実施にあたっては、ソーシャルディスタンスの確保や手指消毒液の設置、施設内の換気等を徹底するほか、お越しいただく方々にはマスクの着用をお願いするなど、新型コロナウイルス感染予防に必要な対策を講じます。</p>
5 主催	山口ゆめ回廊博覧会実行委員会
6 問い合わせ	山口市交流創造部山口ゆめ回廊博覧会推進室（担当：安永、柳井） 電話 083-934-4152

山口ゆめ回廊博覧会 プレ事業オープニングセレモニー

- 1 日時 令和2年10月4日(日) 13時30分～14時
- 2 会場 山口宇部空港到着ロビー
- 3 参席予定者 7市町首長  
山口ゆめ回廊博覧会実行委員会 会長 大庭達敏
- 4 タイムテーブル  

13:00	受付開始
13:30	開式通告
13:30	実行委員会あいさつ
13:33	7市町首長あいさつ
13:54	テープカット
14:00	閉式通告
	記念撮影・移動
- 5 コロナウイルス対策
  - ・登壇者は、フェイスシールド、白手袋を着用する。
  - ・アトラクション等、イベントは行わない。



## ユニークベニユー※ 『Yumehaku Art &amp; Eat ver.1 RURIKOJI』

7市町の食材を素材に特徴的な場所で特別な演出を加えた食イベント『Yumehaku Art & Eat』を開催します。

山口市では「時との対話」をテーマとして、大内文化の最高傑作である国宝・瑠璃光寺五重塔をメインのランドマークとする香山公園を舞台に、世界各地を巡りその土地の文化や風俗を肌で感じ表現してきた、料理家・船越雅代がこの場所からインスピレーションを得た演出のもと、7市町それぞれの食材を素材に圏域の文化や精神を表現する特別な時間を創出します。

プレ事業である令和2年は、その一部を上演し（非公開）、PR映像を制作・配信します。本博である令和3年に完全版を実施します。

**場所：**香山公園・瑠璃光寺五重塔周辺

**開催日時：**令和2年10月31日（土）

**演出：**船越雅代（料理家）

**企画：**BEPPU PROJECT

\*内容は変更の可能性があります。

**演出：**船越雅代（料理家）

東京生まれ。Pratt Institute (NY)で彫刻を専攻中に料理に表現の可能性を見出す。NYの料理学校「Institute of Culinary Education」卒業。〈Blue Hill〉をはじめとするNYのレストランに勤めた後、ヨーロッパからアジアを放浪。オーストラリア船籍の客船シェフとして大太平洋を巡り、バリ老舗ホテル〈Tandjung Sari〉のシェフを務め2012年から拠点を京都に移し、国内外でその土地を食文化、文化人類学、歴史などの視点から掘り下げ、食で表現する活動を展開する。2018年、京都に〈Farmoon〉をオープン。2016年『Nara Food Caravan』東アジア文化都市 奈良市 食部門ディレクター主宰。映画『空の器 An Empty Vessel』制作（監督：二宮宏史、撮影：印藤正人）。2018年『土祭』招聘アーティスト。

## ※ユニークベニユー

歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のこと。直訳すると「特別な場所」。

山口ゆめ回廊博覧会では「ユニークベニユー」を舞台に、「地域×食×アート」による“エッジの効いた”イベントを開催し、食材やアート作品を通じて圏域の魅力を発信します。



## ユニークベニュー※1 『Yumehaku Art &amp; Eat ver. 2 TOKIWA museum』

7市町の食材を素材に特徴的な場所で特別な演出を加えた食イベント『Yumehaku Art & Eat』を開催します。

宇部市の会場では、世界中の植物が出迎えてくれる、ときわミュージアム「世界を旅する植物館」を舞台に、「不思議の森」をテーマとして、国内外を問わず様々な特徴ある場所で空間を演出してきた羊屋白玉（指輪ホテル）と地元料理人がタッグを組み、パフォーマンスと7市町の食材と素材で作られた料理で特別な時間を創出します。

プレ事業である令和2年は、その一部を上演し（非公開）、PR映像を制作・配信します。本博である令和3年に完全版を実施します。

場所：ときわミュージアム「世界を旅する植物館」

開催日時：令和2年11月7日（土）

演出：羊屋白玉（指輪ホテル）

料理：宇部観光料飲組合

企画：BEPPU PROJECT

\*内容は変更の可能性があります。



## 演出：羊屋白玉（指輪ホテル）

「指輪ホテル」芸術監督。演出家、劇作家、俳優。劇場での公演の他、国内外の現代美術の芸術祭に招聘され、サイトスペシフィックな環境で演劇作品を発表している。アジアの女性舞台芸術家たちとのコレクティブを目指す亜女会（アジア女性舞台芸術会議）※2代表。主な作品に、2001年同『Long Distance Love』。2006年『Candies』北米ヨーロッパツアー。2012年『洪水』ブラジル4都市ツアー。2013年『瀬戸内国際芸術祭』では海で、2014年『中房総国際芸術祭』では鉄道で上演した『あんなに愛しあったのに』。2006年『ニューズウィーク日本誌』において「世界が認めた日本人女性100人」の1人に選ばれ表紙を飾った。

## ※1 ユニークベニュー

歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場のこと。直訳すると「特別な場所」。

山口ゆめ回廊博覧会では「ユニークベニュー」を舞台に、「地域×食×アート」による“エッジの効いた”イベントを開催し、食材やアート作品を通じて圏域の魅力を発信します。

## ※2 亜女会（アジア女性舞台芸術会議）

アジア諸国のアーティスト、プロデューサー、翻訳家、研究者、映画監督などのさまざまなメンバーが集う集団。多種多様な民族・社会・言語・文化・歴史をもつアジアで、女性の声やさまざまなものの声を拾い集め、世界を映し出す鏡である舞台芸術を手段として、社会に進めている。



## リアル宝探しゲーム「うちら！ななゆめ調査団！」第2弾 “七妖怪と守りの要石”

- 1 リアル宝探しゲーム「うちら！ななゆめ調査団！」とは  
リアル宝探しゲームでは、冊子に記載された地図をもとに、地域内に設置された3つの手がかりを探し出し、謎を解くことで、どこかに隠された宝箱を探し出す、アウトドア型の謎解きゲームです。宝箱を見つけ、キーワードを発見報告所で報告された方の中から抽選で、往復航空券や7市町の特産品などが当たります。
- 2 期間：令和2年9月1日（火）～12月27日（日）
- 3 実施エリア：7市町・各2エリア（計14エリア）
- 4 参加冊子配布場所  
観光案内所、道の駅、各総合支所、地域交流センター、図書館など  
※圏域内の小学校へ配布予定
- 5 これまでの取組  
令和元年9月1日（日）～12月1日（日）に山口市・宇部市において、各3エリア（計6エリア）で「うちら！ななゆめ調査団！」第1弾を実施し、延べ18,919人の方が参加されました。



チラシ画像



## J A F デジタルスタンプラリー “山口ゆめ回廊博覧会先取りコース”

## 1. 実施内容

J A F 中国が中国管内限定で実施する、「isatmp」アプリ(シャチハタ提供)を利用したデジタルスタンプラリーに参画し、来場者に圏域内を周遊していただきます。

マイカー移動を中心した若年層から、シニア世代まで幅広い参加を想定しており、GPSにより参加者と立ち寄り場所をリンクさせ、デジタルスタンプを取得していきます。

デジタルスタンプラリーでは、本件を含む観光コースの他、S A ・ P A コース、道の駅コースなど多彩なコースを設定されており、多くの参加が期待できます。

## 2. 各市町立ち寄りポイント

- ・ 山口市 徳地特産品販売所 南大門
- ・ 宇部市 ときわ動物園
- ・ 萩市 萩城跡 指月公園
- ・ 防府市 防府市まちの駅 うめてらす
- ・ 美祢市 秋吉台サファリランド
- ・ 山陽小野田市 きららガラス未来館
- ・ 津和野町 津和野町日本遺産センター

## 3. 受託業者

J A F (一般財団法人日本自動車連盟) 山口支部

## 4. 実施期間

令和2年6月19日(金)～12月23日(水)

(新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、当初予定であった4月20日開始から変更しております。)



チラシ画像



## 着地型プログラム「ゆめ散歩プレミアムプログラム」

「ゆめ散歩」とは

近年の観光は、マスツーリズムから多様化する個人旅行に変化し、特に地域の人や日常の文化、趣味を深めたいというディープな旅へのニーズが求められています。「ゆめ散歩」とは、そのニーズに応えられる圏域の着地型プログラム（ガイドウォークや体験など）の総称であり、博覧会が終了した後も継続して地域が提供できるものを目指しています。

この「ゆめ散歩」の中から、まだ活用されていない地域資源や、固有の魅力に更なる磨きをかけ、それらを紹介する人々にもスポットを当てた『ゆめ散歩プレミアムプログラム』を各市町で新規に造成します。内容は「普段は入れない場所や見られないもの」「なかなか出会えない人」などを組み込んだ、新しい魅力的なプログラムとしています。

<ガイドブック配布場所>

『ゆめ散歩プレミアムプログラム』は、博覧会プレ開催期、本開催期に専用ガイドブックを作成し、圏域内の観光案内所、施設等に設置します。（プレ開催期は9月初旬完成予定）

<プレ開催期・ゆめ散歩プレミアムプログラム一覧>

全19プログラム



阿東・里山サイクリングツアー

■山口市（3プログラム）

名称	開運！西の京・山口、風水パワースポ巡り ～武将×首相のパワーの源泉！～
設定日	10月3日（土）、24日（土）、11月14日（土）
名称	幕末の面影を残す「松田屋」と湯田温泉散策ツアー
設定日	10月4日（日）、11月8日（日）、22日（日）
名称	竹製のバンブーバイクで走る阿東・里山サイクリングツアー
設定日	10月3日（土）、17日（土）、11月7日（土）、21日（土）

■宇部市（3プログラム）

名称	園長から聞く！ときわ動物園の裏側見せます！ツアー
設定日	10月3日（土）、10日（土）、11月7日（土）
名称	各界アーティストから直接学ぶ！プレミアムアートツアー
設定日	10月17日（土）、11月14日（土）、11月28日（土）
名称	お洒落な田舎を体感！ノースウベ de ファームステイ
設定日	10月10日（土）～11日（日）、17日（土）～18日（日）、10月24日（土）～25日（日） 11月28日（土）～29日（日）



■萩市（3プログラム）

名 称	上田名誉宮司と名物ガイドによるプレミアムな松陰神社ツアー
設定日	10月13日（火）、11月10日（火）、12月8日（火）
名 称	萩ジオツアー「〇〇さんに会いに行こう」
設定日	10月31日（土）
名 称	萩博物館元館長と行く萩ほろほろ歩きツアー
設定日	10月10日（土）、11月7日（土）

■防府市（3プログラム）

名 称	防府幸せますパワースポット巡り
設定日	10月14日（水）、24日（土）、11月11日（水）、28日（土）、12月9日（水）、26日（土）
名 称	オリエンタル和装で「幸せます撮影会」
設定日	月曜日を除く毎日（予約は前々日まで）
名 称	AI-MA（藍間）で染める、自分自身の藍染「富海ブルー」
設定日	随時受付（火曜定休日・要事前予約）

■美祢市（2プログラム）

名 称	自転車で巡る!!隠れた美祢の『名水&美祢尽くしグルメ三昧』
設定日	10月17日（土）
名 称	秋吉台の地下で未踏の大洞窟探検ツアー
設定日	随時受付

■山陽小野田市（2プログラム）

名 称	しのぶ恋、せつない恋、いちずな恋……大人の恋にあふれる小倉百人一首で「恋すてふかるた」
設定日	11月15日（日）、12月6日（日）
名 称	お花の『スペシャリスト』と行く竜王山ネイチャーツアー
設定日	10月10日（土）

■津和野町（3プログラム）

名 称	津和野で真の心の贅沢を楽しむ
設定日	10月14日（水）～15日（木）
名 称	津和野の名園「旧堀氏庭園」を贅沢貸切でお楽しみ
設定日	10月26日（月）
名 称	大地×文化の城下町歩き
設定日	10月15日（木）



# 「山口ゆめ回廊博覧会」概要

参考資料

## 【名称】

山口ゆめ回廊博覧会

## 【プレ事業会期】

令和2年10月1日～12月31日

※本博覧会（令和3年7月1日～12月31日）

## 【会場】

山口県央連携都市圏域全域  
 (山口市・宇部市・萩市・防府市・美祢市・山陽小野田市・津和野町)

## 【コンセプト】

7つの市町でつなぐ、7色の回廊

## 【7つ回廊のテーマ】

「芸術」、「祈り」、「時」、「産業」、「大地」、「知」、「食」

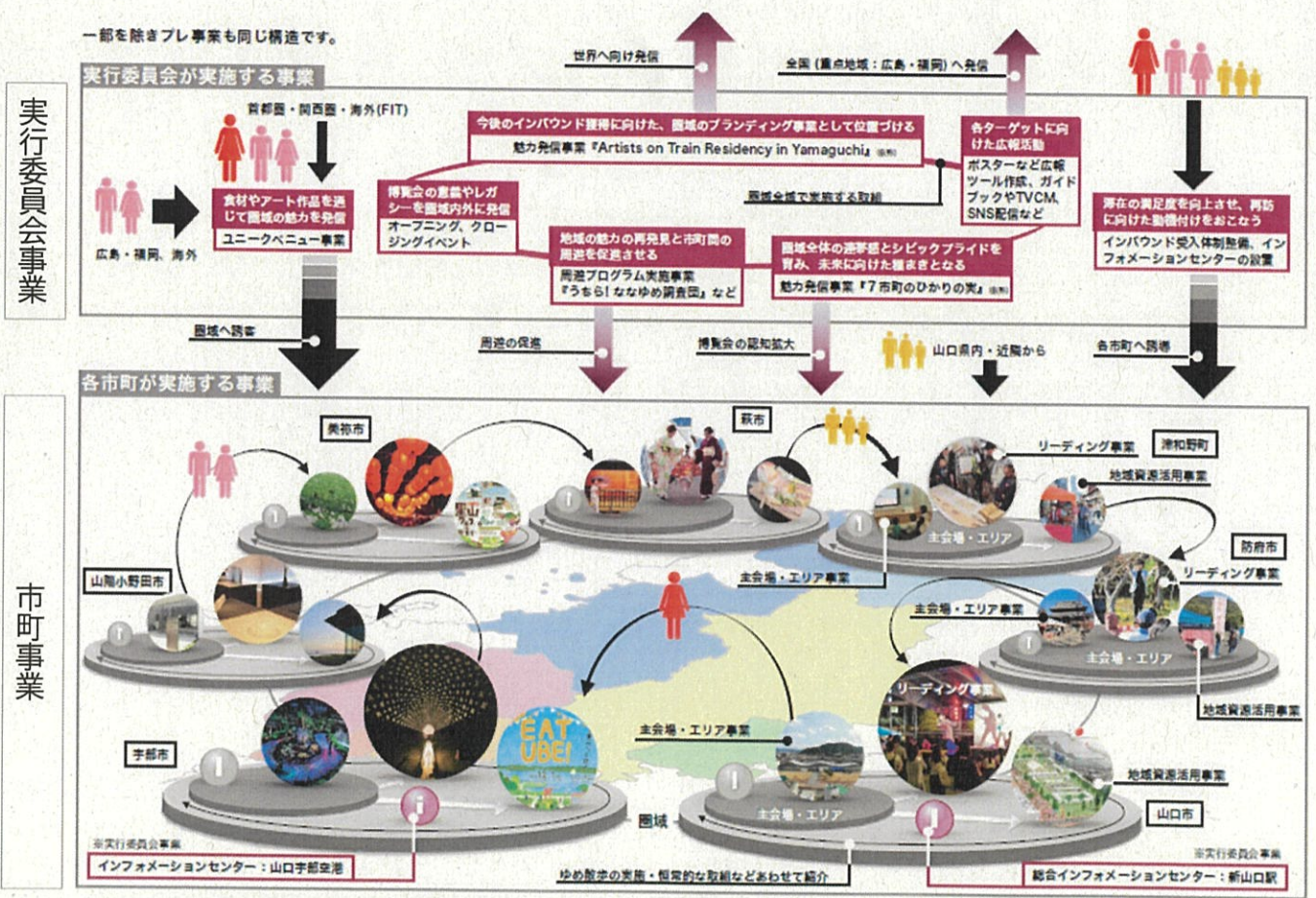
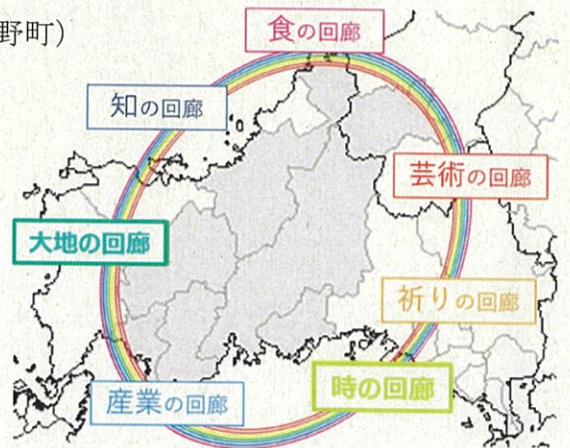
## 【博覧会の事業構造】



<キービジュアル>



<ロゴ>



- ・各市町に特性・テーマに応じた主会場を設置し、集客力のあるイベントを開催
- ・各市町において地域資源を活用したまち歩きプログラム「ゆめ散歩」等を実施